

日刊建設工業新聞（2016年12月1日付3面掲載）

【オリコンサルグローバル ソリブラ交差点(コートジボワール)起工 事業計画の策定と概略設計】

ソリブラ交差点(コートジボワール)起工

オリコンサルグローバルが 事業計画の策定と概略設計

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバル(東京都新

宿区、米澤栄二社長)がア
フリカ西部のコートジボワ
ールで事業計画策定と概略
設計を手掛けた「日本・コ
ートジボワール友好交差点
(通称・ソリブラ交差点)
改良事業」の工事が始まっ
た。11月25日に現地で行わ
れた起工式には米澤社長や
施工を担当する大豊建設の
関係者をはじめ、同国のダ
ニエル・カブラン・ダンカ
ン首相も出席し、日本とコ
ートジボワールの友好と工
事の安全を祈願した。

ソリブラ交差点は、政治
経済の中心地であるアビジ
ヤン市のうち、フェリック
ス・ウフェ・ボワニ国際空
港に通じるジスカール・デ

日本とコートジボワールの
友好と工事の安全を祈願す
るダンカン首相(右端)ら



スタン通りと、行政業務地
区のプラトール・コミュニ
ンに連絡するド・ゴール通り
が交差する地点にある。1
日当たりの交通量は約13万
台とコートジボワールで最
も交通渋滞の激しい交差点
の一つで、経済発展を妨げ
るボトルネックとして、渋
滞の解消が国の最優先課題
に挙がっている。

今回の交差点改良事業
は、コートジボワール政府
の要請に応え、国際協力機
構(JICA)の無償資金
協力を活用して行われる。
現在の平面交差点を立体交
差化する計画で、跨(一)
道本橋(全長312m)と
ランプ橋(同216m)を
整備するほか、ジスカール
・デスタン通り区間(6車
線、1114m)とド・ゴ
ール通り区間(433m)
を改良する。総事業費は50
億3800万円。19年10月
の完成を目指す。